Press Release

AMAZING TOYAMA

令和元年９月６日

富山市
環境部 環境政策課
小林主幹、小林係長
電話　443－2053（直通）

「令和元年度低炭素社会実現のための都市間連携事業（２次）」（環境省）の採択について

１　趣　　旨

富山市は、環境未来都市計画に位置付けた「環境未来都市とやまのパッケージ化による都市間連携の推進」プロジェクトを推進しています。このような中、インドネシア共和国スマラン市から低炭素社会実現についての依頼を受け、この度、環境省の「低炭素社会実現のための都市間連携事業（２次）」に申請したところ、令和元年 9 月 5 日付で採択を受けました。

２　概　　要

（１）「令和元年度低炭素社会実現のための都市間連携事業（２次）」の概要

低炭素社会形成に関するノウハウ等を有する日本の自治体と企業が、途上国の都市における低炭素社会形成を支援するための調査を行うもの。

※平成 30 年度は同事業においてバリ州及びスマラン市の調査を実施。また、今年度の１次公募ではバリ州の調査が採択済。

（２）採択された提案

スマラン市の低炭素社会シナリオに基づくクリーンエネルギー推進事業

（３）実施主体

応　募　者：日本工営株式会社
共同応募者：市内企業、富山市

（４）調査概要

本事業では、ホテル・工場等の省エネルギー化や太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入、公共交通の効率向上等について調査を行う。

（５）今後の主な予定

年度内に市内企業と数回の渡航を行い、技術やノウハウなどの現地への導入可能性について調査を行う。